

未来を開く

長井市立長井北中学校 No73 令和5年 1月31日

スキー授業が終了

雪国ならではの冬のスポーツ「スキー」。第1・2学年の保健体育科の授業として実施。今年度は1月27日の蔵王スキーをもって終了。

毎年1・2学年で行っているスキー授業。昨年度はコロナ禍のため、1回目2回目ともに長井市道照寺平スキー場で開催しました。

今年度は、1回目に道照寺平スキー場で開催し、2回目は山形市蔵王温泉スキー場で3年ぶりに行いました。

保護者の皆様には、スキーの準備や学校への運搬等でご協力をいただき、ありがとうございました。



蔵王スキー集合写真 上:1年生 下:2年生



左上:午前中は、スノーモンスター(樹氷)が一望できました。
右上:頂上では、お地蔵さまに安全を祈願してきました。



上:ざんげ坂を滑り降ります。

下:林間を気持ちよく滑降。



蔵王スキーでは、安全に滑ることができてよかったです。そして、今まで話したことがなかった人とも仲を深めることができたのでよかったです。

2年生にはクラス替えがあるので、自分から新たな仲間づくりを頑張っていきたいなあと思いました。
(1年 亀井清那さん)

今年度も、卒業式まであと2か月。今後もさまざまなお願いや急な変更をお願いすることもあるかもしれませんが、よろしくお願いいたします。

「財政」特別授業に参加

3年生が、予算編成シミュレーションで国の予算づくりにチャレンジ。自分たちで決めたテーマに沿って、理想実現に向け四苦八苦。



1月27日(金)に、3年生を対象に財政特別授業を行いました。財務省東北財務局山形財務事務所のご配慮により実現したものです。

はじめに講師の方より日本財政の現状と課題などの説明がありました。参加した生徒は、「少子高齢化」による社会保障の充実と税収の減

少等、社会科で学んだ内容に目を輝かせて聞いていました。

その後、教室で「高齢者に優しい国」「子育てしやすい環境づくり」「若者に負担を押し付けない」など、自分たちが考えてテーマが実現できるように国の予算編成作業に取り組みました。歳出はどの項目を充実させるか、歳入はどうしたら増やせるか、借金返済はどうするかなど四苦八苦。「いろんな人の考えを調整するのに苦労した。」「高齢者を若者が支える社会を確立させるため、同居しやすい制度を考えた。」「予算に自分の声を反映させるために、必ず投票に行きたい。」など、苦労とともに政治に対する関心の高まりを感じさせる声も聞かれました。



心のとびら

言葉の
大切さを
考える

◇「すみません」◇

-という反省の心

◇「はい」◇

-という素直な心

◇「おかげさまで」◇

-という謙虚な心

◇「私がします」◇

-という奉仕の心

◇「ありがとう」◇

-という感謝の心

言葉一つで仲良くなったり 傷つけたり・・・

使うたびに心が温くなる言葉

それが世界共通の「思いやり」